

# 第十回姫街道記念検定



姫街道検定  
解答用紙

問1～50

初めての27問は各地の写真で答える問題です。

問題制作 姫街道連絡協議会 姫街道未来塾

 ①静岡県指定史跡の [a]宝林、b実相、C中川 寺の庭園である。	 ②伝小提遠州作の酒天皇で 有名な庭園は [a]龍潭、 b長栄、c滝光 寺である。	 ③この近藤用行公夫婦御 廟は [a]摩訶耶、b実相、 c龍潭 寺にある。	 ④開山堂といわれる堂があるのは [a]長栄寺、 b龍潭寺、c龍潭寺 である。昨年は、 たいへん賑わった。	 ⑤舞坂宿脇本陣の大行列 図の殿の位置は前から [a]8、b9、c10] 番目。	 ⑥姫街道沿いの三つ日 た義の鳥やくらがある。 [a]華嚴寺、b金剛寺、 c華嚴寺 入口に示しや れ。
 ⑦気貫宿の杵形跡にひよ うたんの石がある。近く のバス停は [a]片町、 b本町、c雲石] である。	 ⑧姫街道から [a]宮前、 b 葉山常夜燈の文様を [a]正宗、b長栄、c万福 寺である。	 ⑨三方日の [a]摩訶耶寺、 b大権寺、c華嚴寺 参道 入口近くにある時計。	 ⑩この景色は [a]井伊谷城 跡、b大草山、c細江公園 展望台からである。	 ⑪市野町の北側にある寺は [a]井伊、b小野、c市野 家の菩提寺である宗安寺。 が刻まれている。	 ⑫三ヶ日の宇高八幡宮の 裏に双体相神がある。 [a]和、b料、c愛] の文字 が刻まれている。
 ⑬この景色は [a]津々崎、 b鶴山寺、c気貫] の白山神社 から望む城跡の景色である。	 ⑭レンガ塀で門柱のある秋 葉山常夜燈は [a]三ヶ日、 b高山、c御池] 宿にある。	 ⑮舞坂の松並木付近の像に 浪小僧の文字が台座も含めて [a]2、b3、c4] 箇所ある。	 ⑯この石のモニュメントは [a]御油、b舞坂、c大倉戸] の松並木にある。	 ⑰池田近道にある秋葉御神 燈で磐田郡 [a]一言、b池田 井通] 村 上新屋とある。	 ⑱この三十三観は 豊川 市の [a]西明、b極楽、 c味真] 寺にある。
 ⑳この景色は [a]津々崎、 b鶴山寺、c気貫] の白山神社 から望む城跡の景色である。	 ㉑長川小学校にある [a]白 から移植したという。須賀城 桃、c青い桜は 須賀城 の渡船場跡である。	 ㉒天竜川池田の三カ所ある 中の [a]上、b中、c下] の渡船場跡である。	 ㉓三河の姫街道近くに [a]長栄、b加茂、c高山] のひのきががある。	 ㉔瓶川の舟の軌止めは [a]赤知、b天地、c着いたた江 神社のこの神体が流れ 様公園近くにある。	 ㉕豊橋公園入口に歩兵第18 連隊の [a]徳寺、b島附 c守衛門] がある。

写真で答える姫街道

東海道

浜松 御油

見付宿 池田周辺

浜松

28. かつて織田信長が武田勝頼を滅ぼして尾張に帰る時、徳川家康は潮見坂上に [a]料亭、b望潮亭、c茶亭] を新築してもよしたという。
29. 舞坂一里塚跡の小公園には、「文久二年宿内軒別坪数量数図」石版がある。町長は六町 [a]三十、B三十五、C四十] 間と刻まれている。
30. 江戸時代に浜松の名所として名高かった音羽松は、高さ、枝張りとも [a]30、b35、c40] mの大樹であったという。その二代目の松が、小沢渡町六所神社にある。
31. 磐田の東に昔寺で有名な医王寺の山門にニワトリの彫刻がある。あわせて [a]3、B4、C5] 羽彫られている。
32. 旧可美村の地藏院では、蒲ゆかりの武将、蒲冠者源範頼にまつわる伝説をもつ [a]石戸、b石薬師、C石苗代] の蒲桜が里帰りして、植えられている。
33. 浜松の蒲神明宮には、蒲ゆかりの武將、蒲冠者源範頼にまつわる伝説をもつ [a]石戸、b石薬師、C石苗代] の蒲桜が里帰りして、植えられている。
34. 白須賀問屋場跡の看板を見て、ここから二川宿までの距離より [a]300、b400、c500] m長い。(標識より計算)
35. 新居宿の飯田武兵衛本陣は、約 [a]30、b50、c70] 家の大名が利用した。また明治天皇行幸の際には行在所となった。
36. 浜松市立和田小の東の八柱神社には、金原明善が植林したと伝わる松などがある。その中に [a]ホンモチ、bクロガネモチ、cイヌモチ] と一緒にあった「もちつき松」がある。
37. 浜松東警察署からやや西に、馬込一里塚跡がある。この一里塚は [a]相生、b向宿、C天神] 一里塚とも呼ばれた。
38. 奥三河の芸能と思われていた湯立神事は、二川八幡社でも毎年 [a]8月、b10月、c12月] 10日に行われていた。幕府から薪が下付された。
39. 熊野の長藤でも有名な行興寺にあるゆやの母の墓は紫金 [a]しきん、bしこん、cしがね] 石と呼ばれている。
40. みしばおろしは神霊を軸に宿して密かに町の要所 [a]11、b12、c13] カ所に建て、町中を聖なる場とする神事である。西坂の梅塚もそのひとつである。
41. 池田の渡し風景近くにある昭和29年に建てられた [a]豊田、b磐田、c池田] 村消防団の火の見やぐらがある。
42. 森障外に嫁いだ(後に離別)赤松家の長女登志子は生涯で [a]1、b2、c3] 人のこどもを授かったと、旧赤松家記念館にある。
43. 万病に効くと評判の「長森かうやく」の説明板がある。おこわを男飯と [a]栗、b粟、cキビ] 飯をおんな飯という。ここから「オミナエシ」に変化していった。
44. 矢奈比売神社に女郎花の説明がある。ここから西之小路と呼ばれた。この小路の奥の [a]慶岩、b見性、c慈恩] 寺にハスの糸で刺繍された十六羅漢図がある。
45. 見付十七小路で宿場の西側にあることから西之小路と呼ばれた。この楼門の左右に [a]榎、b豊、c遷] 石間戸神が居る。間違いはどれか。
46. 府八幡宮は楼門の修復工事が終わりに立派な姿に戻った。この楼門の左右に [a]榎、b豊、c遷] 石間戸神が居る。間違いはどれか。
47. 磐田駅南口に「郵便の父」前島密の胸像がある。横にある明治時代の書状集箱を模して造られた郵便ポストの幅は約 [a]41、b46、c51] cmである。
48. 榎の木の葉は切れにくく縁結びのしるしとされている。西光寺の榎の木は樹齢 [a]200、b250、c300] 年たち、縁結びのパワースポットとして知られる。
49. 曳馬坂上がった秋葉神社の鳥居の脇には三州 [a]吉田、b西尾、c一色] 城主の名が刻まれた常夜燈がある。
50. 三方原の東大山西一里塚が日本橋から67里(268km)の位置にある。一里塚前のバス停の名は [a]一里山南、b一里山東、c一里山北] という。

※出題エリアの「周辺」とは、歴史的・文化的に見て関連がある範囲とし、姫街道・東海道から離れている所もあります。道路沿いの出題もありますので駐車場を確保して調査してください。交通事故に会わぬよう充分気を付けてください。

後援：浜松市教育委員会、磐田市教育委員会、豊橋市教育委員会、豊川市教育委員会、静岡県西部農林事務所、静岡新聞社・静岡放送、中日新聞東海本社、東愛知新聞社、東海日日新聞社、文化情報誌ぱんぶきん

**龍潭寺**  
浜松市北区引佐町井伊谷1989  
TEL053-542-0480 FAX053-542-0901

**おふさ**  
浜松市北区三ヶ日町三ヶ日1148-10  
電話053-525-0218

**長楽寺**  
梅とドワダマンの名勝庭園  
浜松市北区細江町野賀 電話053-522-0478

**Food Land**  
業務用食肉と総合食品  
株式会社フードランド  
浜松市北区三ヶ日町三ヶ日843  
TEL053-525-0153 FAX053-524-1290

**竜ヶ岩洞**  
神秘的な大鍾乳洞  
浜松市北区引佐町田畑193  
TEL(053)543-0108 FAX(053)543-0573

**長坂養蜂場**  
http://www.183.co.jp  
浜松市北区三ヶ日町下尾奈97-1  
電話053-524-1183 FAX053-524-1182

**みんきい**  
http://www.tonki.com/  
浜松市北区細江町中川  
ミーレストラン 藤家のレストラン  
TEL(053)522-2969

**三ッ日製菓**  
銘菓 みかんの里  
http://www.mikabi-eska.com/  
浜松市北区三ヶ日町三ヶ日745  
TEL(053)524-0018

**浜名湖 かんざんじ温泉**  
http://www.kanzanjir.jp/about/  
浜松市西区鶴山寺町1832-1  
TEL(053)487-0152 FAX(053)487-0862

住所 (〒 )  
名前 年齢  
電話番号

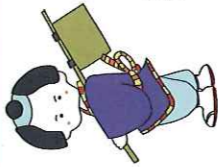


■**注意事項** 神社仏閣等を訪ねる場合は一言ご挨拶をしてください。公共施設の場合は、休館日にご注意ください。  
また、**神社仏閣**及び各施設への電話での問い合わせは**絶対にやめてください**。  
一人で**現地調査**に向く場合など、**携帯電話**等で家族と連絡が取れるようにしておいてください。

## 問51～100

キリトリ線→

51. ( ) 中ノ町地区自治会館前の説明板によると、軽便鉄道停車場周辺には駄菓子屋、呉服屋、下駄屋、[ a 芝居小屋、b射的場、c小料理屋 ] が建ち並んでいた。間違いはどれか。
52. ( ) 浜松市天神町の龍梅寺には、願いが叶った時に供える品物から名付けられた [ a お汁粉、b 煎餅、c焼餅 ] 地蔵が祀られている。
53. ( ) 小池一里塚近くの黄檗宗長福寺には、特徴ある和尚の墓がある。門を入った右側に [ a 10、b 12、c 13 ] 体の地蔵がある。
54. ( ) 浜松復興記念館付近にあった浜松医学校の教員が翻訳した医学書「七科約説」は、上下2巻合わせて [ a 2110、b 2120、c 2130 ] ページの大著である。
55. ( ) 浜松城天守曲輪の石垣は斜面上半部だけに石を積んだ形態で [ a 鉢巻、b 襟巻、c 腰巻 ] 石垣と呼ばれている。
56. ( ) 国指定史跡の蛸塚遺跡には、縄文時代の復元住居が5棟ある。そのうち [ a 1、b 2、c 3 ] 棟は、最近、屋根を葺き替えた。(屋根の茅の色で判断)
57. ( ) お参りと家庭内が円満になるという、蒲神明宮東の長泉寺の円満地蔵、その「南無能化圓満地蔵尊」の標柱は、昭和50年9月 [ a 24、b 25、c 26 ] 日に建てられた。
58. ( ) 遠鉄遠州病院駅近くの遠江分器稻荷神社前に、[ a 榊原康政、b 鳥居元忠、c 本多忠勝 ] 屋敷跡を示す標柱が設置されている。
59. ( ) 姫街道の松並木の説明板に、江戸時代に入って街道に松が植えられたが、奈良時代には街道に [ a 菜の花、b 果樹、c 花樹 ] が植えられることもあったと記される。
60. ( ) 三方原神社に墜落する爆撃機を林家を避けて操縦した四勇士の碑がある。殉職した搭乗員は階級特進して陸軍 [ a 中佐、b 少佐、c 軍曹 ] となった。ないのはどれか?
61. ( ) 小引佐の切り絵の説明板の隣に [ a 妻ノ神、b 岩神、c 塞神 ] という道中安全の神を祀った祠がある。
62. ( ) 落合橋のバス停近くに橋の説明板がある。江戸時代は渡船場の川幅が約 [ a 55、b 56、c 57 ] m とある。川の東は浜松領、西は気賀近藤家の領地だった。
63. ( ) かつて多くの行人商が入り込んで賑わった気賀の入り口にある清水橋の道標には、右秋葉・金指・二俣、左 [ a 半僧坊、b 信州、c 別所 ] 道とある。間違いはどれか。
64. ( ) 引佐峠の平石御休憩所(姫岩)には湯茶用の水を汲んだ姫様井戸がある。古くは [ a 殿様、b 家老、c 旗本 ] 井戸とも呼ばれた。向山のバス停を入った奥、村上家の北側。
65. ( ) 姫街道と銅鑿の歴史民俗資料館に水岩山の扁額がある。これは小野にある [ a 八幡神社、b 虎観音、c 光月神社 ] のものである。
66. ( ) 気賀関所に役人が配置されている。本番所には役人が持っている刀も含めて [ a 10、b 11、c 12 ] 本の刀がある。
67. ( ) 姫街道に3代目の曲がり松がある。道の向かいに、お姫様のカーブミラーがある。曲がり松と記載されたプレートに [ a 奴、b 腰元、c 旅人 ] の絵がある。
68. ( ) 細江神社の玉垣に入口から向かって左側には江戸堀留組と、右側には近江屋 [ a 直兵衛、b 六兵衛、c 宗兵衛 ] と刻まれている。
69. ( ) 老ヶ谷一里塚の切り絵案内板に堀川城の武将 [ a 山村修理、b 尾藤主膳、c 竹田高正 ] の墓が記載されている。
70. ( ) 老ヶ谷の六地藏の四辻に小さな道標がある。右浜松方面、左 [ a 伊目、b 大山、c 庄内 ] とある。間違いはどれか。
71. ( ) オレンジロード沿いの鶴代のまんさんく群落は静岡県指定天然記念物である。まんさんのよく咲く年は [ a 万作、b 豊年、c 豊穰 ] の兆しとされる。
72. ( ) 大谷村と都築村の村境で行き倒れとなった六部様が祀られている。背負っていた厨子と仏像は高栖寺に [ a 子授、b 子宝、c 子守 ] 観音として祀られている。
73. ( ) 日比沢華藏寺の秘仏、釈迦・大日・阿弥陀如来坐像は、25年に1度の御開帳。平成30年を基準として [ a 4、b 5、c 6 ] 年後に秘仏が公開される。
74. ( ) 本坂の弘法堂には [ a 金銅、b 木、c 御影石 ] 製の弘法大師像が祀られていると説明板にある。間違いはどれか。
75. ( ) 本坂の橋神社の大きな灯籠には、[ a 瓢箪、b 独楽、c 硯石 ] の文様が浮き彫りされている。
76. ( ) 大崎半島の法幢院は伊能忠敬が測量の時に泊まった寺である。ここに行く途中に [ a 大崎、b 吉倉、c 法幢 ] 貝塚がある。
77. ( ) 高栖寺に浜名屋表発祥の説明板がある。玉庵禪師が1519年に故郷の備後から [ a 竹筒、b 手筒、c 桶筒 ] に入れて苦労の末持ち帰った。近藤用庵より約250年前になる。
78. ( ) みかんの里資料館の年表には、組合ごと異なる名称だったみかんを「三ヶ日みかん」に、昭和 [ a 5、b 6、c 7 ] 年に統一したとある。
79. ( ) 初生衣神社で織った神御衣を一時保管する浜名惣社神明宮の摂社には、天 [ a 七夕、b 棚機、c 田奈幡 ] 媛命が祀られている。
80. ( ) 三河大野の山藪から取った赤引きの糸を初生衣神社の織殿で神御衣に織った。織姫の館で販売しているおみくじは [ a 赤引、b まゆ、c ごんど ] みくじという。
81. ( ) 本坂峠の嵩山側に頭・腹・足の浅間神社がある。このうち秋津姫命 (あきつひめのみこと) を祭神とするのは、[ a 頭、b 腹、c 足 ] 浅間である。
82. ( ) 嵩山に西郷氏の菩提寺で、葵の紋の勅使門で有名な嵩山 [ a 虎子、b 青龍、c 獅子 ] 正宗禅寺がある。
83. ( ) 和田辻から西の小倉橋近くに馬頭観音と弁慶の首塚の2つの石碑がある。弁慶の首塚の上に [ a 松、b 竹、c 梅 ] の図が描かれている。
84. ( ) 昭和6年に建てられた公会堂は映画のロケにも使われるほど有名で、シンボルの大鷲が敷地内に [ a 6、b 8、c 10 ] 羽いる。
85. ( ) 石巻登山口信号横に御茶屋橋がある。親柱に [ a 石巻、b 玉川、c 東田 ] 小学校児童の描いた地域に伝わる天狗の絵などが刻まれている。
86. ( ) 豊橋市地下資源館には戦国時代から日本刀の砥石として知られる「三河白砥(しろと)」がある。横に [ a 輝安鉦、b セリサイト (絹雲母)、c マンガン鉱 ] が展示されている。
87. ( ) 新町の大燈籠として有名な秋葉山常夜燈は [ a 東海、b 三河、c 南海 ] 地震で倒れ放置されていた。東海道400年祭で現在の所に再建された。
88. ( ) 豊橋創造大学近くに牛川の渡しがある。工事のため仮通路で運行している。渡し舟は [ a 8、b 10、c 11 ] 人乗りである。中央構造線から豊川に流れてきた石のジオラマも見もの。
89. ( ) 豊橋公園正面を入ったところの説明板に、吉田城の範囲は、東は八町通 [ a 3、b 4、c 5 ] 丁目、西は関屋町、北は豊川、南は呉服町・鍛冶町までとある。
90. ( ) 豊橋の小倉橋から賀茂に抜ける道の途中に和泉寺部の歌碑がある。説明板に「みどり野」が詠って [ a 三戸野、b 三度野、c 三渡野 ] 村があったという。
91. ( ) 豊川の市田町は鳥居強右衛門生誕地である。菩提寺の松永寺には、強右衛門 [ a 15、b 16、c 17 ] 世の「勇者不懼」の揮毫が残っている。
92. ( ) 三河国分寺は奈良時代に建てられたが焼失した。再興したのは、西明寺 [ a 機内、b 機外、c 機上 ] 和尚である。
93. ( ) 三重塔で有名な三明寺は本殿の中に宮殿 [ a ぐうでん、b きゅうでん、c ぐうでん ] がある。室町時代の末期の様式を伝えている。
94. ( ) 美しい庭のある西明寺は、平安時代に [ a 西光寺、b 六光寺、c 最光寺 ] として開かれその後、最明寺に改め家康の命で西明寺となった。
95. ( ) 御油の松並木から赤坂に抜けた所に赤坂宿見附がある。寛政8年には東側の見附を [ a 八幡、b 関川、c 秋葉 ] 神社前に移築したとある。
96. ( ) 三河国分尼寺金堂の礎石復元には、元の位置を離れて散乱していた [ a 5、b 6、c 7 ] 個の礎石がはめ込まれ、再利用されている。
97. ( ) 豊川稲荷にある赤いポストは現役最古で活躍しているポストだ。製造されたのは明治 [ a 43、b 44、c 45 ] 年と近くの新聞記事にある。
98. ( ) 当古橋公園に渡しの碑がある。そこに舟が2隻描かれている。手前の舟には [ a 5、b 6、c 7 ] 人乗っている。
99. ( ) 御油の松並木資料館には、御油橋修理のために御上より下された受取り証文が展示されている。御油宿年寄として [ a 惣太郎、b 善十郎、c 博九郎 ] の2人の名がある。間違いはどれか?
100. ( ) 豊川海軍工廠平和公園の説明板に昭和20年8月7日の空襲で正門・西門付近に [ a 300、b 500、c 800 ] ポンドの爆弾が着弾し多くの被害を出したとある。



**解答用紙送り先** 〒431-1301 浜松市北区細江町小野269-4  
問合せ先: 電話 (053) 523-2958

**浜松市北区細江町小野269-4**  
**姫街道未来塾「姫街道検定」係**

**締切 平成31年1月10日必着** ■ 申込には受験料が必要です。郵便為替1000円と一緒に解答用紙をお送りください。

出題参考

- ・見付学校・池田の渡し風景館・旧赤松邸記念館・浜松城・気賀関所・姫街道と銅鑿の歴史民俗資料館・みかんの里資料館・舞坂宿脇本陣
- ・豊橋市地下資源館・三河天平の里・御油の松並木資料館・現地の案内説明板や碑文・看板・標識・展示物等参照 (各施設は休館日に注意してください)
- ・見付宿遊行塾・姫街道の松並木を考える会・いにしえの町づくりの会・細江町歴史研究会・細江町歴史文学グループ・三ヶ日町郷土を語る会
- ・姫街道を学ぶ会(豊橋)・御油宿案内ボランティア・各地域の郷土史家

問題検証

本場炭焼きの味  
**清水家**  
うなぎ蒲焼  
浜松市北区細江町気賀  
電話(053)522-0063

7月第3土日曜日 祝園祭  
**細江神社**  
地震・津波危険除け  
天浜線気賀駅より徒歩5分  
浜松市北区細江町気賀 996

三ヶ日温泉湯元  
**ホテルリステル浜名湖**  
http://www.litel-hamanako.jp/  
特選アイハイキング宿泊プラン  
浜松市北区三ヶ日町瀬戸  
電話 (053) 525-1222

秀める作品づくりを応援いたします  
洋裁 ニットソーイング/チャリティー作り等  
**ローズホット**  
手作り教室・zakka  
湖西市古見1145の2 ☎053-575-1638

浜名湖県立自然公園 **国民信舎**  
**奥浜名湖**  
大展望風呂とランチも大人気  
浜松市北区細江町気賀1023-1  
TEL053-522-1115

銘菓 小豆餅 銭取  
御菓子司  
**あおひ**  
浜松市東区宮玉北町1593  
TEL053-435-3365

水産物産品を販売する  
**ローヤルホテル**  
浜名湖サンセットクルーズ  
全国うまいもんバイキング  
☎(053)487-0711 ☎0120-35-1540

姫街道 曲り松 隣  
**玉まると**  
姫街道の味便り  
製茶工場直売の「深蒸茶」  
浜松市北区細江町中川7172-917  
☎ 0120-120-517

浜名湖産 天然うなぎ  
奥浜名湖  
**うおなみ**  
うなぎの名産地  
あさりの白煮  
さり等焼物  
浜松市北区細江町気賀1023-1  
TEL053-522-1069

**気賀関所**  
開館時間 午前9時～午後4時30分  
浜松市北区細江町気賀4577  
電話 (053) 523-2855